

学校徴収金業務の移行について

～学校事務職員がコアになる～

令和4年（2022年）10月27日（木）

学校人事課学校事務支援班

業務移行は学校事務職員がコアになる

① 積極的に参画する

- ・ 準備段階から関わる

② 変化を起こす行動

- ・ 抜本的な業務見直し

③ 学校全体で取り組む

- ・ 課題を事務室だけで抱え込まない



積極的に参画する

まだ事務職員は関係ない！ **ではない！！**

学校徴収金業務は担当したことがないからよく分からないなあ・・・

そもそも学校徴収金って何だっけ・・・

**学校徴収金等取扱
手引きをチェック**

業務移行は来年度だからまだ私には関係ないかな・・・

**業務移行に向けて
スタートしている**



業務移行に向けた準備は大変そうだなあ・・・

事務長先生の指示待ちでいいかなあ・・・

他人事ではない

準備段階から積極的に関わる

システムの導入後もそのまま継続すべき作業か

バラついていた事務処理は集約できるか

自分の学校における課題は何か

**事務室全体で
考える！**

今こそ効率化



変化を起こす行動

変革の今こそ抜本的な業務見直しが必要



- ◆ システムでできることはシステムで！
+ α の仕事は学校独自のものである可能性が高い
- ◆ 現在支障なくできているから継続！ではない！！
最悪、自分がやればいいではいつまでも現状のまま
- ◆ 業務移行で効率化・廃止できるものがあるはず！
経理事務のプロである事務職員の視点で改善を図る

課題を事務室だけで抱え込まない

事務室から発信し学校全体で取り組むことが重要

- ◆ 会計数の見直し（集約）
従来は複数の教員が担っていたことでバラついてきた
- ◆ 購入教材の検討・徴収金額の見直し
学校指定物品など学校で購入する教材の検討
- ◆ キャッシュレス化
購入方法、購入店舗を検討しキャッシュレス化を推進



最後に

- ① 積極的に参画する！
- ② 変化を起こす行動！
- ③ 学校全体で取り組む！

